

平成 13 年 1 月 19 日

名古屋会場、完全 4 レーンをスタート

USS 名古屋会場は、年初第 1 回オークション（1 月 12 日）より、業界初となる完全 4 レーン*体制をスタートさせました。事前の告知と各レーンに流す車両のブロック割に配慮したため、全時間帯を通じて大きな混乱はなく、車両出品台数は 6,339 台と名古屋会場の過去の最高記録を更新しました。また、従来約 13 秒だった 1 台当たりのセリ時間を 20 秒にまで延ばしながらも、全体のセリ時間帯を大幅に短縮し午後 8 時半に終了しました。

今年 5 月には立体ストックヤードも完成し、名古屋会場としては常時 6 千台規模のオークションを目指してまいります。

*完全 4 レーンとは、4 台の車両を同時にセリに掛けるシステムをいいます。名古屋会場では、従来 2 台の車両を同時にセリに掛ける完全 2 レーン方式を採っていましたが、出品台数が 6,000 台を超えるとセリ終了時間が深夜にまで及ぶこともあり、セリ終了時間の前倒しが課題になっていました。